

# 7名の県議団で 県民要望実現に全力!

4月8日の県議会議員選挙で日本共産党県議団は、皆さんの応援により現職全員の当選を果たし、長野市では新人の和田あき子が初当選し7名となりました。ご支援ありがとうございました。公約の実現に向けて、全力でがんばります。

## 日本共産党 県議団

### さっそく「浅川穴あきダム」の中止を申入れ

村井県政に変わり、2月には浅川（長野市）に穴あきダムを造る方針を県が一方向的に発表するなど、県政の「後戻り」を進めています。

4月11日にはさっそく7名の県議全員で、長野市浅川の「穴あきダム」の中止と、浅川河川整備計画案の住民説明の徹底などを求めて、土木部長に申し入れを行いました。



土木部長に申し入れ（4月11日）

### 「浅川治水緊急シンポジウム」開催

日本共産党県議団と長野市議団は3月21日、長野市檀田地区センターを会場に「浅川治水緊急シンポジウム」を開催し、150名が参加しました。



パネラーとして参加した、宮地良彦信大元学長（長野県治水利水ダム等検討委員会委員長）は、治水利水ダム等検討委員会の運営を「公開と県民参加」中心に貫いてきたと振り返り、村井知事の浅川「穴あきダム」決定は「どこで何が議論されたかわからず、穴を開けるのはダムでなく県政の方だ」と批判しました。

### 県民に反対の強い「浅川穴あきダム」の河川整備計画原案を県が発表

長野県は4月18日、長野市の浅川に県民から反対が強い治水専用ダム（穴あきダム）建設を盛り込んだ河川整備計画原案を発表しました。

原案では、「穴あきダム」の堤体の高さが53mで、長さは165mということ以外の詳細は明らかにされていません。

### 土木部長に「公開質問状」を提出

日本共産党県議団と長野市議団は5月1日、原土木部長に対し、住民説明会を浅川流域全体で小まめに行うこと、国土交通省への認可申請については流域協議会で十分な協議を保障し協議会での協議内容を可能な限り反映した計画を作成した上で行うこと、など10項目の「浅川河川整備計画原案に対する公開質問状」を提出しました。

公開質問状への回答は、浅川への穴あきダム建設の安全性と必要性の根拠は示されていません。また、住民の意見を反映するための民主主義的な手続きへの疑問がますます深まったと言わざるを得ません。



### くらし・福祉の カットが担保の 行革推進債

長野県の借金は、いまだに全国トップ。ところが県は、今年度100億円の「行革推進債」を予算化。5年間で500億円もの新たな借金をしようとしています。この借金は、教員を減らすことや、くらし・福祉を削ることなどを条件に借りるもので、使い途は公共事業に限られています。



### 浅川にダムはいらない県民集会

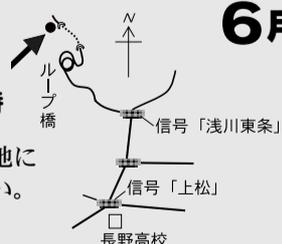
6月2日(土)

午後1時30分～4時  
長野市民会館集会室

現地視察

午前9時～12時

ダムサイト予定地に集合してください。



報告集会

日本共産党県議団、同長野市議団から、浅川の河川整備計画案と関連して、日本で唯一の「穴あき」ダム・益田川ダム、地すべり地につくられた大滝ダムの視察報告をします。県議会、市議会のとりくみ、当局の対応など、一連の流れについても報告します。



完成後の試験湛水で地すべりが発生、集落ごと移転の事態になった大滝ダム

## 日本共産党県議会報告

No.1 2007年5月

発行/日本共産党長野県議団 〒380-8570 長野市南長野幅下692-2 長野県議会日本共産党控室  
☎ 026-237-6266 (直通) FAX 026-237-6322  
ホームページ <http://www.avis.ne.jp/~up/>  
E-mail [jcpngnkd@avis.ne.jp](mailto:jcpngnkd@avis.ne.jp)

# 平和憲法を守り、県民のくらし第一にがんばります

日本共産党県議団



## ごあいさつ

多くの皆さんのお力で、念願の長野市での2議席を実現し、現職6名全員の当選で7名の県議団になりました。

国会で成立した憲法改悪手続法（国民投票法）に抗議し、平和と暮らしを守るため、また、差し迫った浅川の穴あきダム建設をやめさせる取り組みをはじめ、公約実現のため、力をあわせてがんばります。いっそうのご支援をお願いいたします。



初回会議に取材陣も殺到（4月9日）



千曲川を、下流の飯山から浅川合流地点までさかのぼって調査しました。（5月2日）

## 臨時県議会で新たな役割決まる

### 5月 臨時県議会 特集

#### 議長選挙への対応

臨時県議会が開かれ、5月8日には正副議長選出の投票が行われました。日本共産党県議団は今回の議長選挙に独自候補は擁立せず、議会の民主的運営を基準にして、立候補者の所信表明会での発言、質疑を通じて判断しました。



議長選挙で、候補者に質疑する小林県議（左）ともうり県議（右）

#### 所属委員会等が決まりました

社会衛生委員長にもうり栄子議員、土木住宅副委員長に小林伸陽議員が就任しました。

団 長	副 団 長	幹 事 長	副 幹 事 長	財政委員長	政策委員長	政策副委員長
石坂ちほ (長野市)	小林伸陽 (上伊那)	藤沢のり子 (松本市)	高村京子 (上田市)	びぜん光正 (塩尻市)	もうり栄子 (岡谷市・下諏訪町)	和田あき子 (長野市)
総務警察委員会	土木住宅委員会 副委員長 議会運営委員会	商工観光生活環境 委員会	農政林務委員会	文教企業委員会	社会衛生委員会 委員長	土木住宅委員会 決算特別委員会 広報委員会